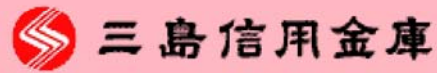


# さんしん NEWS



No.191(平成20年2月25日発行)



## 経営者インタビュー



清 善巳 氏  
坂口屋興業株式会社(駿河の湯)代表取締役

住所 沼津市岡宮1265-3  
TEL 055-926-4126  
URL <http://www.suruganoyu.co.jp/>

1948年 静岡市清水区蒲原に生まれる  
1973年 立教大学社会学部産業関係学科卒業  
1973年 坂口屋興業株式会社入社  
1978年 同社代表取締役就任

### お店の概要について教えてください

当社は、東名沼津ICの通称ぐるめ街道沿いに位置し約40年間ドライブイン事業に携わってきましたが、平成11年に接道拡幅工事で土地の一部と建物が収用となったことと団体客が激減しドライブイン事業の将来に希望が持てなくなったことより撤退を決め、新たな事業の模索を始めました。

サービス業一筋で仕事をしてきたため、サービス業の中でまだ新しく将来伸びそうな事業を探していたところ、当時、全国的にも数が少なかった日帰り温泉事業が脚光を浴び始めていて、同様の施設が近隣になかったため新規参入を検討しました。しかし、やるからには本物の天然温泉でなければ飽きられると思い、専門の業者に電磁波で敷地内を調査してもらったところ、幸運にも1,200mの地下に温泉脈を発見することができ、日帰り温泉事業への参入を決定しました。当時はまさか温泉が出るとは思っていなかったもので、ジャンボ宝くじにでも当たった心持ちだったことを思い出します。

実際には1,330m掘削することになりましたが、『弱アルカリ性で皮膚への浸透性が高くツルツル美肌になる等張性塩化物泉』と言う素晴らしい温泉に巡り会うことができました。当店は愛鷹山の山すそにあり温泉施設を最上階に設置したため、温泉に浸かりながら眼下に沼津・三島・富士の町並みとその背後に駿河湾を一望でき、茜色に沈みゆく夕陽やロマンチックな夜景、時の経過と共に移り行く雄大な富士山などを心ゆくまで楽しむことが出来ます。

### 経営上配慮していることは何ですか

当社では、日帰り温泉施設を装置産業ではなくホスピタリティー産業と位置づけ営業しています。『清潔』『安全』『快適』を経営理念に、地域の皆様に気軽に安心してくつろげリフレッシュして頂けるような天然温泉施設を目指しています。その中で、お客様と従業員とのコミュニケーションを図っていくことが最重要課題と考えています。

そのため昨年、仲間の勧めもあって「経営革新」に取組みました。主な取組みとしては、(1)お客様とのコミュニケーションを支援するため自店に合わせたソフトウェアの開発と導入、(2)ソフトウェアに合わせたレストランのリニューアル、(3)ソフトウェアに合わせた衛生面を継続して充実できる岩盤浴の導入です。承認後、約1年かけじっくり取組んできましたが、未だシステムを有効に活用するまでに至っていません。お客様に支持頂けるためのシステム運用の第一歩は、「従業員一丸のおもてなしの心」の充実教育であると考えています。

### 日帰り温泉の現状・今後の展望をどう考えていますか

温浴施設は、急激な施設の増加により過当競争に陥っています。限られた市場で顧客の取り合いを行なっているのが現状です。大都市周辺部においては、経営難による閉館情報も少なくありません。

今後の展望としては、過当競争になった温浴施設は、これから淘汰されて行くものと思っています。その中で生き残って

行くためには、それぞれの温浴施設が特色を鮮明に打ち出し、その施設にあった顧客を取り込むことにより住み分けがされていくものと考えています。

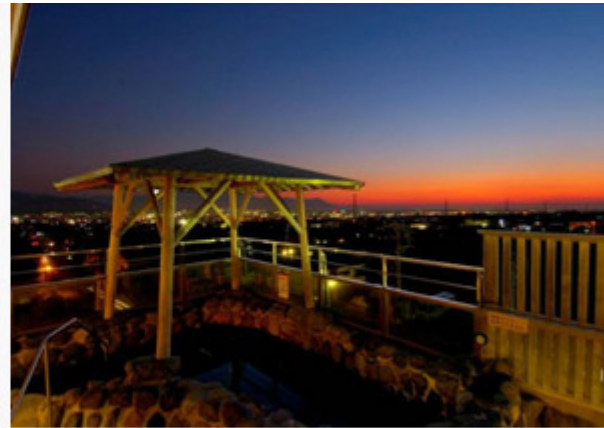
当店では地域に根差したコミュニティープラザとしての地位を確保すべく、半歩先行くサービスを心掛けて行きたいと考えています。

#### 最後に経営観をお聞かせ下さい

時は常に流れ、休む事はしません。また、人は時を超越することも出来ません。世の流れは人々が創造しています。その流れを一早く掴み、その流れに乗ることが出来るよう日々工夫と努力を重ね、広大な大海に向け大志を抱いて舵を切っていきたいと考えています。



店舗外観

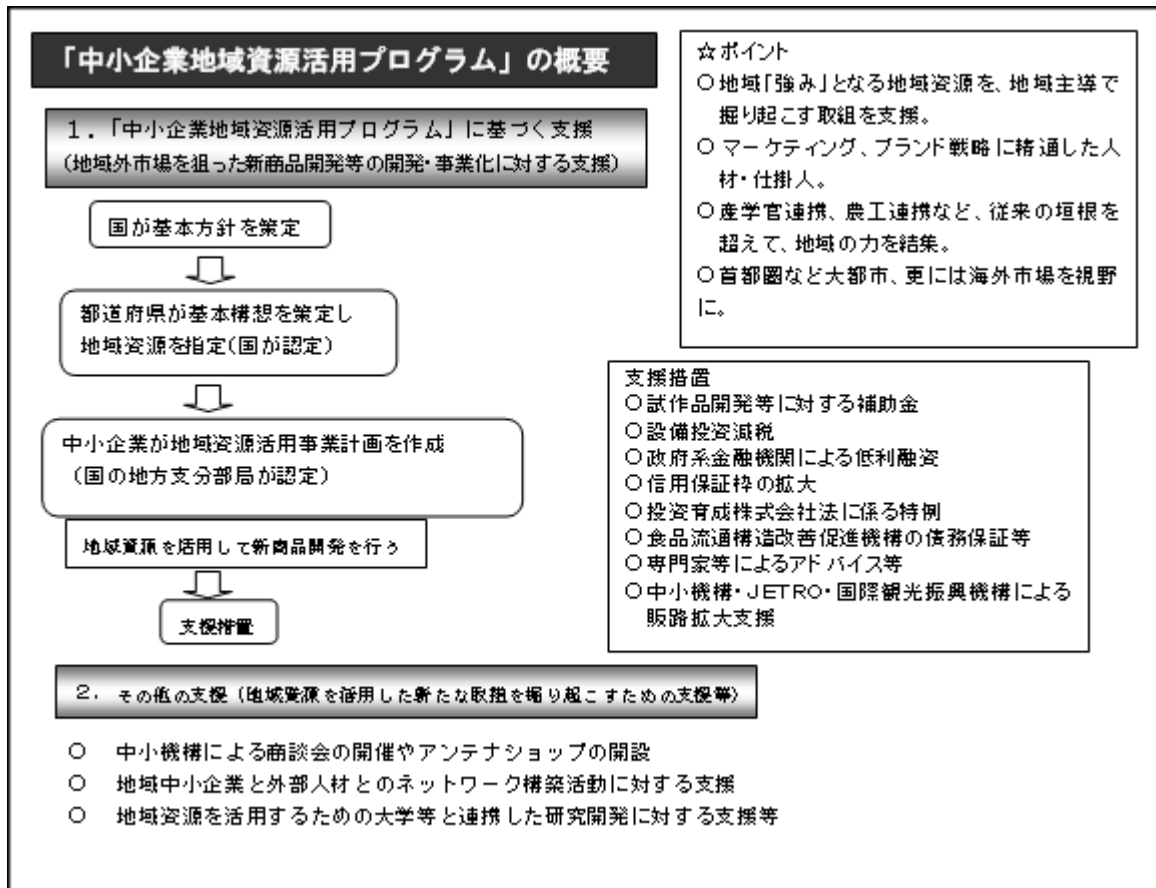


屋上露天風呂から夜景を望む



### 「中小企業地域資源活用プログラム」

中小企業地域資源活用プログラムとは、経済産業省が『中小企業地域資源活用促進法』(平成19年6月施行)をもとに、地域経済の活性化に向けた支援策として創設したものです。背景には地域間格差があります。地域に眠っている宝物(地域資源)を掘り起こし、これを磨き高めて商品化するなどして、地域から大都市圏へ売り込みを目指していこうという試みと言えます。国は、プロジェクトの企画段階のサポートから始まり、販売などに結びつける「出口」戦略まで支援しています。地域資源は、『農林水産物』『産地技術』『観光資源』の3類型が定められおり、支援策は大きく、「中小企業地域資源活用促進法に基づく支援」と「その他の支援(地域資源を活用した新たな取組を掘り起こすための支援等)」の2つに分かれます。下記に概略を紹介します。



当地区で指定された地域資源の例を下記に参考として紹介します。  
 経営者の皆様、これらの地域資源を使って、価格競争に巻き込まれない商品開発や、消費者に強く支持される新サービスの提供など、新しい事業展開を一緒になって考えてみませんか？  
 ご興味のある方は、お気軽に最寄りの三島信用金庫の本支店までご連絡下さい。

- 【農林水産物】三島うなぎ(三島市)、タカアシガニ(沼津市)、キンメダイ(下田市、東伊豆町)わさび(伊豆市)等
- 【産地技術】沼津ひもの(沼津市)、桜葉の塩漬(松崎町)、熱海桶細工(熱海市、函南町)等
- 【観光資源】富士山(県全域)、伊東温泉、修善寺温泉、駿河湾、河津桜、沼津港、せせらぎルート(三島市)等

指数速報						
No.	主要指数		当月実数	基準月	前月比	前年同月比
(1)	有効求人倍率	全国	0.98倍	12月	(▲0.01倍)	(▲0.10倍)
		静岡県東部地区	1.28倍	12月	(0.05倍)	(▲0.07倍)
(2)	電力使用量 (東京電力 沼津支店管内)	電灯	243,006MWh	12月	11.48%	2.64%
		電力	689,265MWh	12月	▲0.49%	▲1.52%
		内大口	403,302MWh	12月	▲2.46%	▲2.71%
	手形交換高	枚数	323,599枚	1月	11.99%	▲5.32%

(3)	(静岡手形交換所扱)	金額	475,970百万円	1月	33.65%	▲2.82%	
(4)	自動車登録台数 (沼津車検登録 事務所管内)	新車	2,898台	12月	▲10.31%	▲0.17%	
		中古車	729台	12月	7.05%	▲13.83%	
(5)	東名高速道路 (利用台数)	沼津 インター分	入台 数	450,148台	1月	▲3.49%	▲0.21%
			出台 数	454,578台	1月	▲6.49%	▲0.80%
		裾野 インター分	入台 数	209,015台	1月	▲6.92%	3.80%
			出台 数	209,996台	1月	▲7.55%	3.71%
(6)	企業倒産件数 (負債総額 1千万円以上)	全 国	1,097件	12月	▲9.56%	▲1.08%	
		静岡県下	24件	12月	0.00%	▲4.00%	
		東部地区	10件	12月	▲16.67%	0.00%	
(7)	信用保証協会 (沼津支店管内)	新規保証件数	1,282件	1月	▲55.88%	7.91%	
		代位弁済件数	106件	1月	130.43%	45.21%	
(8)	ゴルフ場利用人員	沼津財務事務所管 内	182,530人	12月	▲9.86%	5.75%	
		富士財務事務所管 内	34,942人	12月	▲8.88%	6.80%	
		下田財務事務所管 内	9,420人	12月	1.45%	▲4.71%	
		熱海財務事務所管 内	17,366人	12月	▲5.64%	▲1.40%	

データ収集先

- (1)静岡労働局職業安定部
- (2)東京電力(株)沼津支店
- (3)静岡手形交換所
- (4)沼津自動車検査登録事務所
- (5)日本トーレックス(株)
- (6)東京商工リサーチ
- (7)静岡県信用保証協会
- (8)沼津財務事務所

3月無料相談室のご案内(予約制)

相 談 日	種 類	相 談 員
随時 (本店・支店を巡回しております)	年 金 相 談	当金庫年金担当推進役
3/5(水) 3/24(月)	法 律 相 談	弁護士 望月 保身
3/4(火) 3/17(月)	税 務 相 談	税理士 安田 信保
3/11(火) 3/25(火)		

どうぞ、お気軽にお取引の三島信用金庫・支店までご予約ください。  
尚、相談日は受付順にて承っております。ご希望に添えない場合もございます。あしからず、ご了承ください。